



昨年の川越まつり(関連記事は16ページ・編集後記)

思いが形になるまち：2
子宮頸がん予防ワクチン接種費用の一部を助成：8
市立診療所機能見直し方針を決定：9
ひまわり「ありがとう」から広がる笑顔：14

●「すこやかかわごえ」が折り込まれています

*川越市ホームページ(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)でも、広報川越をご覧になれます。

広報 川 越

No.1232

平成22年10月10日

(毎月10日・25日発行)



川越市マスコットキャラクター
「ときも」

川越市川越伝統的建造物群保存地区

思いが形になるまち

都市景観課 224-5961

「人」が集まり「まち」をつくる。「まち」は、そこに住む「人」がつくるもの。だから、まちづくりには地域の皆さんの共通した意思が必要になります。

一番街とその周辺に位置する、川越市川越伝統的建造物群保存地区（以下「伝建地区」）。そこに住む皆さんが生み出した重厚な町並みは、昨年12月、重要伝統的建造物群保存地区として国に選定されてから十周年を迎えました。息づく歴史、住む人の生活、まちの活性化。これらのバランスにより、歴史的な町並みはさらなる進化の時を迎えています。

まちの歴史は どのようにして 守られたか



昭和60年ごろの一番街

住民中心の町並み保存運動

まちの三分の一以上を焼失した明治26年（一八九三）の川越大火。これを機に多くの蔵造りが生まれ、明治40年ごろ今の原型となる町並みが形成されました。大正時代から昭和初期は、洋風外観の建築物が建てられ、蔵造りと共存するように。戦時中、空襲は免れたものの、高度経済成長期になると川越駅・本川越駅の周辺は住宅や商業施設が建ち並び、対照的に蔵造りは次々と取り壊されました。

「子供のころから慣れ親しんだ蔵造りが失われていくのを見過ごせない」。昭和40年代後半から、保存運動が始まりました。昭和58年には地域の皆さんを中心とした「川越蔵の会」が誕生。また、一番街商店街は、蔵造りの保存・活用は商業振興と共にという考え方から、コミュニティマーケット構想モデル事業として「川越一番街商店街活性化モデル事業調査」を実施しました。その結果、昭和62年にまちづくりの主体となる「町並み委員会」を組織し、同63年に自主協定となる「町づくり規範」を作成。町並み委員会は、一番街の景観上の改修について検討し、助言・提案を行う自主的な協議機関として機能するように

なりました。

少しずつ、そして確実に進む建物の修景が新たなにぎわいを生み出し始めた平成4年、一番街の電線類地中化が完成。広い空を再び手にした町は活気を取り戻しました。しかし一方では、歴史的な建造物の建て替え・取り壊しや、マンション計画などが発生。地域の皆さんは、町並み委員会の自主的ルールに限界を感じていました。

伝建地区制度の導入へ

市では、昭和50年に保存対策調査を実施し、一番街に伝建地区制度の導入を働きかけました。昭和60年には、歴史的地区環境整備街路事業調査を実施。蔵造りの町並みが映えるよう、歴史的地区内の石畳歩道整備を進めました。当初は伝建地区制度導入に否定的だった地域の皆さんも、自らまちづくりを考えるため、自治会の横断的組織による検討を始めます。平成4年「十カ町会」の発足です。平成7年、蔵造りの町並みと住環境を守るために伝建地区制度を受け入れることに合意し、市に要望書を提出しました。平成11年4月、市は一番街を中心とした地域を、伝建地区に都市計画決定。都市計画道路も、現在の道路に近い形で変更しました。同年12月、国から重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

まちづくりのあゆみ(重要伝統的建造物群保存地区に選定されるまで)

昭和46年	旧万文取り壊し反対運動 大沢家を重要文化財に指定
50年	伝建地区保存対策調査
52年	蔵造り資料館(旧万文)オープン
55年	町並みとデザインコード調査
56年	蔵造り商家十六件を市文化財に指定
58年	川越蔵の会発足
60年	一番街活性化モデル事業調査報告 歴史的地区環境整備街路事業調査
61年	札の辻ポケットパーク整備
62年	一番街町並み委員会発足
63年	一番街町づくり規範を制定 新富町まちづくり協定を制定
平成元年	都市景観条例施行 観光市街地形成事業開始 歴史的地区環境整備街路事業開始
2年	川越駅東口再開発竣工 市立博物館開館
3年	本川越駅ビル竣工
4年	一番街電線類地中化 十カ町会発足
6年	第十六回全国町並みゼミ川越大会 鐘つき通り線電線類地中化 大正浪漫委員会発足
7年	十カ町会から伝建地区要望書提出 大正浪漫通りアーケード撤去
8年	「時の鐘」残したい日本の音風景百選
9年	伝統的建造物群保存地区保存条例を制定
11年	伝統的建造物群保存地区と中央通り線縮小変更の都市計画決定 グッドデザイン賞特別賞「アーバンデザイン賞」受賞 重要伝統的建造物群保存地区に選定 都市景観重要建築物等指定開始



まる た ひさ お
丸田寿夫さん(74歳)
寺町通り沿いの一般住宅に在住



はつとり やす ゆ き
服部安行さん(62歳)
服部民俗資料館館長

まちの生活は 10年の歳月で 変わったか

住む人の思い

● 築百年以上、一番街の蔵造り生活

伝統的建造物である店蔵と住居棟を保存修理工事中の服部安行さん。曾祖父が建てた家は築百年以上。でも、大規模な修理は今回が初めてだそうです。「蔵造りでの生活に、それほど不自由を感じたことはないですね。断熱性と空気の流れのバランスがうまく取れていて、この夏も扇風機だけで過ごすことができました。伝建地区になって、地区内に住む人が文化財の価値について共通認識を持つようになったと思います。蔵造りは、先人の知恵と地域の知恵が詰まった建物。十年経過した今こそ、保存活動を始めたころの熱意を思い出し、その意識を継続したいものです」。

● 自宅の建て替えが転機

町並みを保存するうえで、自分の住む一角だけが外れてはいけなさと考えて、伝建地区となることに賛成した丸田寿夫さん。子供のころは、近所の蔵でよく遊んだそうです。「自宅の建て替えをきっかけに、まちについて改めて勉強したり、蔵造りを見たりするようになりました。景観に少しは貢献したくて、近所の落ち葉やゴミを積極的に掃除しています。今では伝建地区に住んでいることを誇らしく思うようになりました。今後は、建物だけでなく昔ながらの路地が復活してくれるとうれしいですね」。

● 伝建地区になると どうなるの？

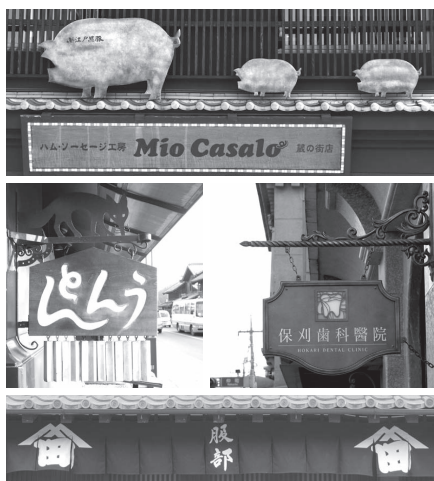
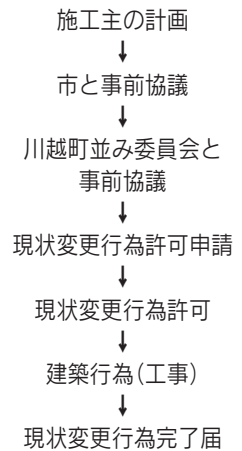
伝建地区制度とは、歴史的な集落・町並みを保存するため、地域そのものを文化財としてとらえる制度です。市と住民が話し合い、伝建地区の範囲を都市計画、整備方針などを保存計画によって定めます。伝建地区になると、地区内の全ての建築物・工作物は、内部のみの改修を除き、その現状を変更するときに市の許可が必要です。一方、補助金が支給されたり、税制が優遇されたりします。

● 伝建地区で 新築・改築などをすると……？

家の外観や、看板、門・塀などを変更する場合は、右の手続きが必要です。完成予想図などを元に、事前協議をしたうえで申請を行うため、通常の工事より1か月以上の期間を要します。伝統的建造物が外観を含めた改修を行い、国の補助金を申請する場合は、完了までに3年以上かかることもあります。上で紹介している服部さんの場合、工事を始めるまでに、なんと2年以上経過しています。

事前協議では、伝統的建造物を守るだけでなく、住む人の快適な暮らし、まちとの調和にも配慮するため、多くの“知恵”を必要とします。たくさんの人の努力で、伝建地区は守られているのです。

伝建地区で外観などを変更する場合



ここ数年、一番街では左の写真のように、建物によく似合う看板が増えてきました。看板は、町並みの大切な要素の一つ。飾り看板などを積極的に取り入れることは、まちづくりへの参加意識を高めることにつながります。川越町並み委員会では、このような看板設置に対しても個別に検討し、町並み景観の向上に努めています。



まちになじむ看板



かにかずお
可児一男さん(74歳)

川越町並み委員会委員長



川越町並み委員会の役割

商店街会員・自治会長・学識経験者などで構成される自主的な協議機関「町並み委員会」。重要伝統的建造物群保存地区十周年を迎えた昨年、「川越町並み委員会」に名称を変更しました。さらに、一番街商店街の下部組織から伝建地区全域の保存会に進化して、再スタートを切

伝建地区の範囲と

建築様式別伝統的建造物の件数

蔵造り町家 蔵造り町家以外の和風町家
和風住宅 伝統的な形式を受け継いで造られた住宅
洋風住宅 洋風建築の意匠を外観に採用した住宅
近代洋風建築 欧米の影響を受けた近代の洋風建築
その他 寺社建築・時の鐘など



凡例

	保存地区範囲	
	蔵造り町家	19件
	倉庫(土蔵)	24件
	真壁造り町家	10件
	洋風町家	2件
	和風住宅	16件
	洋風住宅	1件
	近代洋風建築	2件
	その他	29件
	合計	103件

*①は、国指定重要文化財(上記件数に含まれません)。

りました。川越町並み委員会委員長の可児一男さんは「商店街である以上、商業振興しなければ生活できませんし、保存もできません。現代的な生活ができる利便性、商店街としての活性化、歴史的文化的財産の保存。一つ一つの案件ごとに、これらのバランスを考え、調整しています。十年で、地域の皆さんの経験値は大

伝統的建造物とは？

その建築年代や建築様式などから保存すべき価値が認められるものを、所有者の同意を得て特定します。伝建地区内には約450件の建造物が有り、市では約150件を伝統的建造物の候補としています。平成22年10月1日現在、103件を伝統的建造物に特定しています。

重要伝統的建造物群保存地区とは？

昭和50年の文化財保護法の改正により発足した制度。国は市町村からの申し出を受けて、価値が高いと判断したものを重要伝統的建造物群保存地区に選定します。

平成22年6月29日現在、同地区は全国に87地区(合計面積約3,254ha)あり、約16,180件の建造物が伝統的建造物として特定されています。

大きく上がりました。これからは住む人を増やして、空き地や空き店舗のないまちを目指していきたいです。毎月例会を行い、さまざまな問題を協議してきたことにより、地域の皆さんの共通認識が醸成されました。今では町づくり規範と共に、かけがえのない財産になっています。伝建地区となつてから、市が行った家屋整備補助件数は延べ百三十六件。川越町並み委員会は、自主協定である町づくり規範と伝建地区の基準を基に、創造的な景観変化を許容しつつ、歴史的町並みの魅力を高めていくための検討を重ねています。

まちは見えてきた 問題を克服し 活性化できるか

伝統的建造物の特定

伝建地区はこの十年間で数多くの課題を一つ一つ着実に解決してきました。同時に、活動の中で見えてきた新たな問題点も多くあります。

さまざまな建築様式が共存する伝建地区。伝統的建造物に特定していない建物で、歴史的に価値の高い物がまだ約五十件あります。今後市では、伝統的建造物として保存を目指していきます。

空き地・空き店舗対策

活気あるまちと連続性のある町並みを維持するためには、空き地・空き店舗の

対策が重要。市では空き地・空き家を購入するなど、地域の皆さんと協力して保存・活用に取り組んできました。しかし、多くの費用がかかるため、今後も恒常的に購入できるとは限りません。

そこで必要なのが「川越一番街商店街活性化モデル事業調査」の中で考え出された、皆さんが出資してつくる会社です。この会社の目的は、川越町並み委員会と協力して、町並みを守るため物件の売買・賃貸をしたり、既存建物の修理、町並みの改善を行ったりすること。このような機能を持つ会社が設立できれば、有力な対策になると考えられています。

交通環境の問題

一番街は道路の幅員が狭く、歩行者が安全に通行する空間を十分確保できない状況。また、車両通過などで発生する振動は、伝統的建造物へもたらす影響が心配されています。伝建地区とその周辺は、交通環境の改善を必要としています。

一番街の一方通行化や歩行者天国化は、昭和60年ごろから議論されてきましたが、具体的な検証には至っていませんでした。昨年11月に市が実施した交通社会実験では、検証に必要なデータが収集できました。このデータを踏まえて、1月から5月まで自治会を中心に意見交換会を開催。ここで出た意見などを考慮しつつ、一番街周辺の自治会や関係機関などで組織した「北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会」で、検討中です。同委員会ではよりよい交通環境を実現するための結論を、今年度中にまとめていく予定です。市ではこの結論を踏まえて、早急に交通対策を実施していきます。

まちの新たな歴史をつくる

江戸時代の町割りを今に残しつつ、江戸・明治・大正・昭和・平成の建物に、それぞれの時代が息づく伝建地区。歴史的建造物の保存と新しい建物の調和を繰り返してきた歴史が、ここにあります。今ある課題にどう対処していくか。それは、まちの新たな歴史になります。



川越市伝統的建造物群
保存地区保存審議会会長

ふくかわ ゆういち
福川裕一さん

川越町並み委員会が頑張っ、今なお行政と共に町並み保存に取り組んでいるのはすばらしいですね。また、伝建地区になる前から町づくり規範を作成し、自らのまちを形作ろうとしたことは重要なことです。通常、このような地区は人口密度の低いところが多いのに、川越は中心市街地に存在し、そこに住みながら保存・活用しています。日本唯一の都市型商店街の重要伝統的建造物群保存地区として大変貴重です。

現在の問題点は、保存活動が伝建地区のみに限定される傾向があることです。十カ町・四門前(現在の志多町、喜多町、元町1丁目・2丁目、幸町、仲町、松江町2丁目、大手町と、養寿院、行伝寺、妙養寺、蓮馨寺の門前)を中心とした旧城下町を保存対象にしたいですね。そして、伝建地区と調和した町並みとなることが望めます。

町並み保存には、経済の活性化・文化財の保護・生活環境の改善の3つが必要です。つまり、人が生活するための町並みであり、人の居場所をつくる町並みでなければならない。生活に必要な住民の「たまりば」となる場所の充実が課題となるでしょう。

平成12年 観光サイン整備

都市景観大賞都市景観百選受賞(建設省)

アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体表彰(環境庁)

14年 伝建地区防災事業開始

川越蔵の会NPO法人化

15年 川越まつり会館開館

町並み委員会が日本都市計画家大賞受賞(日本都市計画家協会)

16年 川越十カ町地区都市景観形成地域施行

17年 「川越氷川祭の山車行事」重要無形民俗文化財に指定
十カ町会がまちづくり月間国土交通大臣表彰

18年 全国伝統的建造物群保存地区協議会川越大会開催
川越城を日本百名城に選定(日本城郭協会)

がんばる商店街七十七選に選定(中小企業庁)

19年 一番街歩道整備、街路灯新設

美しい日本の歴史的風土百選
に選定(古都保存財団)

岩切章太郎賞受賞(宮崎市)

20年 ライブアート2008

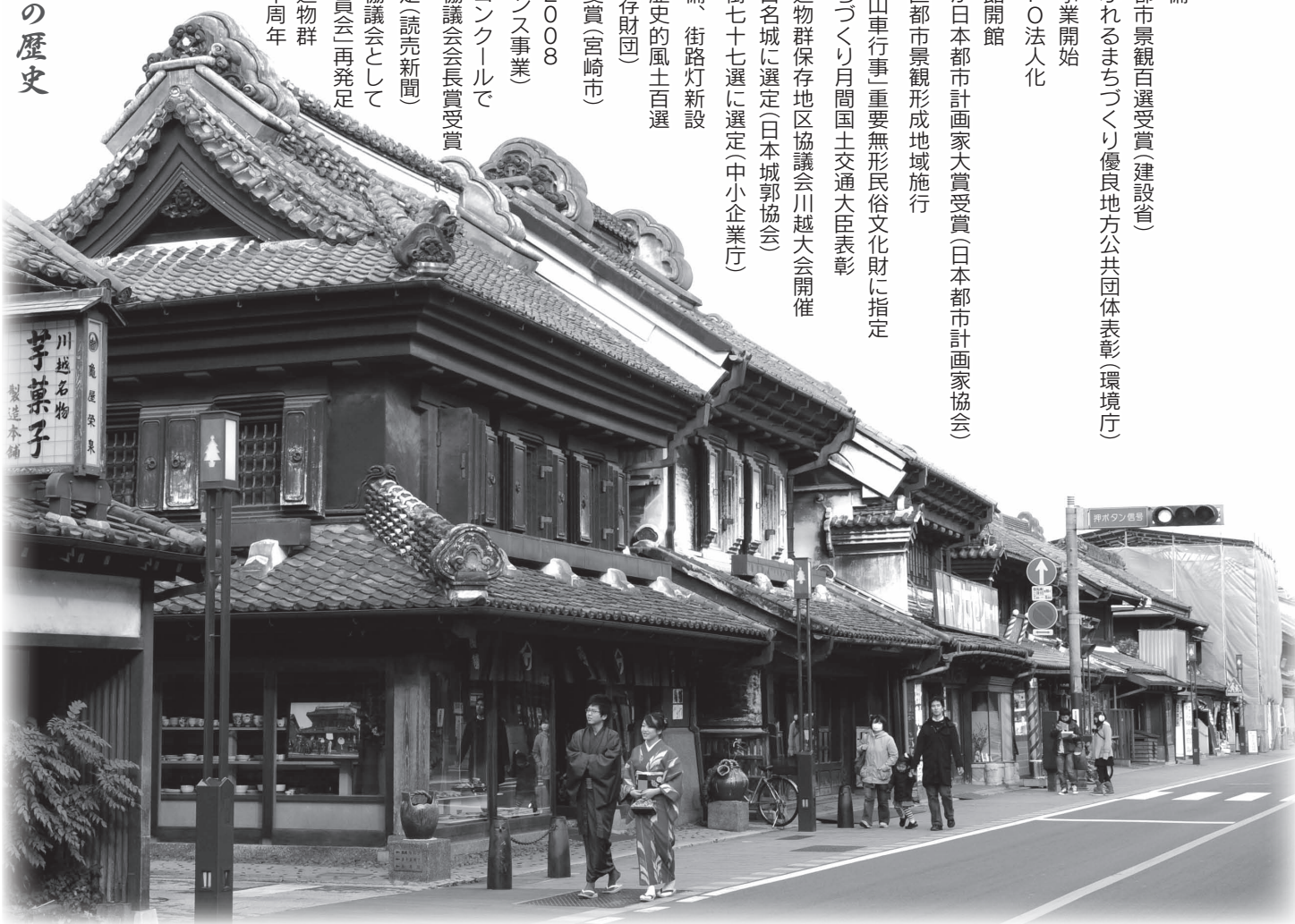
(観光ルネッサンス事業)

全国街路事業コンクールで
全国街路促進協議会会長賞受賞

21年 平成百選に選定(読売新聞)

伝建地区住民協議会として

「川越町並み委員会」再発足
重要伝統的建造物群
保存地区選定十周年



未来に続く
まちづくりの歴史

川越のまちづくり

現代的なクレアモール、昭和の雰囲気を含みに残す中央通り、大正浪漫夢通り、そして一番街。川越駅東口から直線状に続くまちは、歩いて移動すると現代から明治期へと時間を旅する錯覚にとらわれます。伝建地区で活躍する「川越町並み委員会」、旧城下町の町並みを考える「十カ町会」、旧銀座通りを大正浪漫夢通りへと劇的に進化させた「大正浪漫委員会」、川越の中心商店街として発展し続ける「新富町まちづくり委員会」。共通点は、地域の皆さんが自らまちづくりの規範を作り、実践しているということです。

まちとは、人と人とのつながり。町並みも同じです。つながることは、既存のものとの調和を必要とします。建物をつくる施主は周りの環境に配慮し、周りは知恵や経験を提供しながら互いに考える。これは、どこにでも応用できるまちづくりの手法です。

昔ながらのものを大切に、そこに新しいものを加えて未来へとつなぐ。日々の努力は、まちの歴史をつくっていく行為です。まちは、住む人がまちづくりを意識し、それにかかわっていくことで、誇れるものになります。落ち着きと懐かしさにあふれるまち、川越。住む人にとって、思いが形となったまちだからこそ、人々はまちに魅力を感じ、集まるのではないのでしょうか。

子宮頸がん

予防ワクチン

接種費用の一部を助成

健康づくり支援課

☎224-8611

市では11月1日から、子宮頸がん予防ワクチン接種にあたり、経済的負担を軽減するため、次の要領で費用の一部を助成します。

子宮頸がんは、近年、二十〜三十歳代女性の発症が増加しています。三回のワクチン接種と定期的な検診の受診により、予防できる唯一のがんといわれています。

助成額と自己負担額

一回の接種につき一百万円の助成が受けられます。接種時に助成額を除いた七千円を医療機関窓口にお支払いください。

なお、医師の診察の結果、接種を見合わせた場合の診察料は、自己負担となります。

接種回数

約半年の期間に三回接種(グラフ参照)します。

実施期間

11月1日〜来年3月31日(来年度以降は通年で実施をする予定)。

助成対象者

接種日時時点で川越市に住民登録、外国人登録している中学生〜高校生相当年齢の女子(平成4年4月2日〜同10年4月1日生)。

*高校生相当年齢の女子への助成は、来年度で終了します。

*現在高校3年生相当年齢で、今年度中に一、二回目の接種が済んでいる女子は、来年度も助成の対象になります。

接種説明書と医療機関

10月下旬に、左上表のとおり配布する、子宮頸がん予防接種説明書・委託医療機関一覧でご確認ください。

接種のしかた

●保護者が同伴する場合

- ①子宮頸がん予防接種説明書」をよく読み、接種を検討。
- ②子宮頸がん予防接種委託医療機関一覧」を確認し、直接医療機関に予約。

- ③接種希望者の氏名などが分かる証明書(健康保険証など)と母子健康手帳を医療機関に持参。
- ④③子宮頸がん予防接種予診票」に記載し、医療機関で接種。

- ⑤③子宮頸がん予防接種予診票」を記載し、医療機関で接種。

●保護者が同伴しない場合
保護者が同伴する場合の1〜3までの手続きは同じ。保護者があらかじめ必要事項を記入した「③子宮頸がん予防接種予診票」「④同意書」を医療機関へ持参(③④がないと接種を受けることができません)。

次に該当する方は事前にお問い合わせください

- 平成22年4月1日〜10月31日までに、すでに子宮頸がん予防接種を行った方は、一回の接種につき、一万円を償還します。費用償還の申請が必要です。
- 母子健康手帳を持っていない方は、母子健康手帳に代わる「子宮頸がん予防接種記録」を発行します。
- 生活保護受給世帯、中国残留邦人等支援給付制度受給者の方は、事前に申請することにより自己負担額が無料になります。

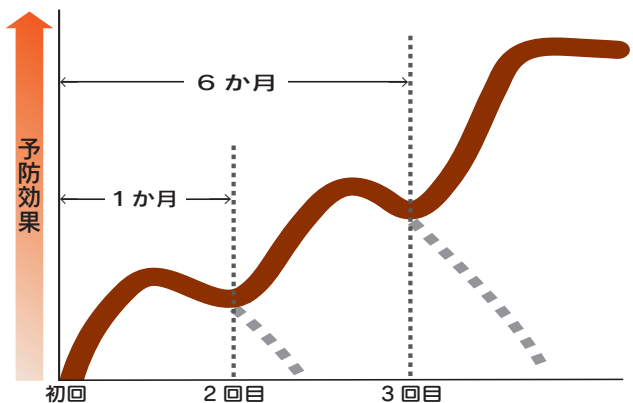
配布書類

- ①子宮頸がん予防接種説明書
- ②子宮頸がん予防接種委託医療機関一覧
- ③子宮頸がん予防接種予診票
- ④同意書

配布場所

市民課(本庁舎二階)、各出張所、総合保健センターなどで配布します。市ホームページからもダウンロード(③を除く)できます。

接種スケジュールと予防効果



*予防ワクチンは、1回・2回の接種では十分な抗体ができません。初回の接種から6か月間に、3回の接種が必要です。

市立診療所機能見直し方針を決定

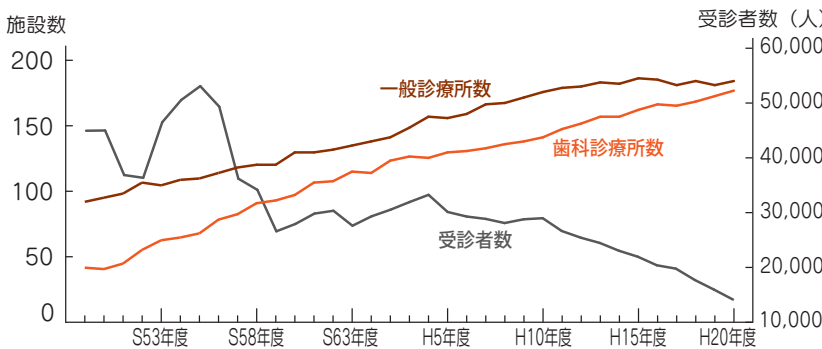
保健医療推進課 224・5832

市は、平成24年度から市立診療所の機能を表1のとおり見直す方針を決定しました。同診療所は設置から三十五年以上が経過。その間、市内の一般診療所数・歯科診療所数が増加し、一年間の受診者数はピーク時の五万三千人から一万四千人へと約

●表1・市立診療所機能の見直し方針

市立診療所		
内科・小児科・整形外科	歯科	休日急患・小児夜間診療
平成23年度で診療を終了		川越市医師会が運営主体に
民間の医療機関で実施	総合保健センター内に「(仮称)市立歯科診療所」を開設	オアシス南側に建設予定の複合施設内に「休日急患・小児夜間診療所」を開設
・民間の医療機関で必要な医療サービスを受診	・障害者(児)を基本とする歯科診療	・初期救急医療の充実 ・災害や感染症発生時の応急診療拠点

●表2・市立診療所の受診者数および市内一般診療所数・歯科診療所数の推移



*一般診療所…患者の入院施設を有しないものまたは患者19人以下の入院施設を有するもの。

四分の一まで減少しています(表2)。また、毎年度一億三千万円以上の歳入不足、建物の老朽化などへの対応が必要になりました。市では、こうした課題に対応し、市民の求める医療サービスに応えるため、機能を見直すこととしました。

なぐわし公園温水利用型施設の建設・運営事業者決定

公園整備課 224・5965

平成24年8月オープンに向け、なぐわし公園温水利用型健康運動施設の設計、建設、維持管理、運営を行う事業者が「なぐわし公園PFI株式会社」に決定しました。

この施設は、資源化センターから発生する熱エネルギーを有効利用した温水プール、温浴施設のほか、トレーニング室、多目的ホールなどを備えます。

また、同健康運動施設の完成後、芝生広場、多目的広場、健康交流広場、修景池などの整備にも着手する予定。市民の健康増進や地域交流の場として、誰もが安心して運動や遊ぶことができる施設として、整備を進めていきます。



施設の概要

温水プール	25m プール、幼児用プール、健康増進プール
温浴施設	白湯風呂、露天風呂、サウナなど
トレーニング室・スタジオ	
多目的ホール(体育室)	
休憩室	
会議室	
食堂	
防災備蓄庫	



市税などの納期のお知らせ

名称	納期限	問い合わせ
市・県民税(第3期)		
国民健康保険税(第4期)		
後期高齢者医療保険料(第4期)	11月1日	収入課 収税管理担当 ☎224-5686
介護保険料(第4期)		医療助成課 ☎224-5842
		介護保険課 保険料資格担当 ☎224-5817

行政委員の選任

職員課 ☎224-5553

農業委員会委員(9月3日付け)

石川智明(51歳・鯨井新田二一・八四・川越市議会議員)

公平委員会委員(10月1日付け)

小倉隆明(65歳・小川町大塚六五二一・コスモ小川町五〇八号)

*農業委員会：農地の利用関係の調整など、主に農地に関する事務を執行。

*公平委員会：職員の勤務条件処分等の審査などに関する事務を執行。

10月31日(日)はごみゼロ運動

資源循環推進課 ☎239-6267

ごみゼロ運動は、道路や公園などに散乱している、ごみや空き缶を拾い、清潔な環境を保ち、美しいまちづくりをする運動です。多くの方の参加をお願いします。

当日は収集車両が作業を行います。皆



さんのご理解とご協力をお願いします。

環境美化活動への支援

ごみゼロ運動の日以外に地域の清掃活動を行う団体に対し、ごみ袋の支給や、ごみハサミ・啓発用ベスト・リヤカーを貸し出しています。

また、川越県土整備事務所 ☎243-2020では、道路の清掃活動を支援する「彩の国ロードサポート」、河川の清掃活動を支援する「水辺の里親制度」があります。

川越産業博覧会

どんなときも希望あふれる！ '10さんばく

商工振興課 ☎224-5934

10月30日(土)・31日(日) 午前9時～午後4時
伊佐沼公園ほか

川越産業博覧会は、市内の産業が一堂に集まり、各種のイベントが繰り広げられます。異業種交流、情報交換、アトラクションなどをお楽しみください。

工業・商業・農業のPRおよび工業製品等の展示／ロボット競技会／市内企業のPR／川越市環境展／各種無料相談／姉妹友好都市(棚倉町・小浜市・中札内村)の物産販売／スタンプラリー／はしご車試乗体験(当日抽選)／軽食／フリーマーケット／セグウェイ試乗体験(整理券)など

●会場へのアクセス

無料送迎バス(川越駅・本川越駅 ⇄ 会場)

無料巡回バス(各臨時駐車場 ⇄ 会場)

*バスの運行ダイヤなどについては、お尋ねください。



昨年の様子

臨時駐車場	駐車台数
川越バンテアン1	87
川越バンテアン2	279
伊佐沼公園(30日午前は使用不可)	70
農業ふれあいセンター	150
埼玉医大医療センター-E(31日のみ)	250
JA共済連	100
全農埼玉県本部(31日のみ)	150
東都発条	120
川越聖地霊園第2	70

市有地を売ります

管財課 ☎224-5633

市が保有する土地(左上表)を「公募抽選」で販売します。応募資格など、詳しくは管財課(本庁舎四階)で配布する応募要領をご覧ください。



応募要領は、市ホームページからダウンロードできます。郵送を希望する方は、電話で

市有地販売物件

No	所在地	面積	価格
1	脇田新町16番29	208.00㎡	25,584,000円
2	脇田新町16番30	130.03㎡	18,854,350円
3	脇田新町16番31	130.04㎡	19,896,120円
4	脇田新町16番32	130.05㎡	18,857,250円
5	脇田新町16番10	137.75㎡	20,800,250円
6	脇田新町16番34	137.50㎡	20,762,500円
7	脇田新町16番38	127.61㎡	18,886,280円
8	脇田新町16番40	191.40㎡	28,327,200円
9	月吉町16番7	175.45㎡	23,685,750円
10	月吉町16番30	131.50㎡	17,884,000円
11	月吉町18番1	219.06㎡	24,753,780円
12	的場字北見塚2836番39	221.83㎡	29,503,390円
13	千葉県山武市蓮沼口 字古川下1673番4	1,972.16㎡	13,805,120円

インターネットによる公売物件

所在地	物件
岸町3丁目13番地12	財産種別：区分所有建物
グリーンヒル川越406号室	床面積：48.60㎡
今福字走水978番地1	財産種別：土地付き建物 敷地面積：100.98㎡

請求してください。

受付期間・場所：10月12日(火)～29日

(金)、午前9時～午後4時に管財課

(本庁舎四階)

*郵送でも受け付けます。10月29日

(金)(必着)。

公開抽選

日時：11月11日(木)、午前10時～

会場：7A会議室(本庁舎七階)

インターネットによる公売

収税課特別滞納整理担当 ☎224-5694

市税の滞納により差し押さえた不動産(左下表)を「インターネット公売システム」を利用して公売します。

詳しくは、収税課(本庁舎二階)で配布する「不動産公売案内」または市ホームページをご覧ください。

参加申込期間：10月15日(金)～27日(水)

入札期間：11月2日(火)～9日(火)

公売の場所：ヤフー(株)が提供するインターネット公売システム上

特別障害給付金について

市民課国民年金担当 ☎224-5764

国民年金の任意加入期間に加入していなかったために障害基礎年金を受給していない、障害のある方を対象とした制度です。障害の原因となった傷病の初診年月日を確認し、年金手帳を持参して、市民課(本庁舎一階)に相談してください。

対象

次の①または②の期間中に初診日があり、現在、障害基礎年金の一級・二級の障害の状態にある方。

①平成3年3月31日以前に学生で、国民年金に任意加入していなかった期間

②昭和61年3月31日以前に被用者(厚生年金・共済年金などの加入者)の配偶者で、国民年金に任意加入していなかった期間

給付金(平成22年度)

一級Ⅱ月額五万円
二級Ⅱ月額四万円

～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

●教育に関する点検・評価報告書を公表 教育総務課 ☎224-6074

市教育委員会では、平成21年度「事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」を作成しました。同報告書は、10月8日(金)から教育総務課(東庁舎2階)・情報公開窓口(東庁舎1階)・市ホームページで見ることができます。

●布類拠点回収(後期)を実施 資源循環推進課 ☎239-6267

11月7日～12月5日、日曜日、午前9時～正午。回収場所など詳しくは「家庭ごみの分け方・出し方」をご確認ください。

●放置自転車クリーンキャンペーン 安全安心生活課 ☎224-5721

10月28日(木)、午前10時～。川越駅東口周辺。川越工業高校の生徒が自転車放置防止と利用マナー向上を呼びかけます。

くらしに役立つ環境④

LED照明

環境政策課

☎224-5866

今、注目されているLED照明。白熱電球や蛍光灯と比べ、消費電力が少ない、寿命が長いなどの利点があります。その他、熱の放出が少なく室温の上昇を抑える、点灯直後に明るくなる、紫外線の放出が少なく虫が寄りにくい、ちらつきがないなどのメリットがあります。

40W型の白熱電球と比較すると、LED電球の消費電力は約10分の1です。また、使用できる時間は白熱電球の約40倍。そのため、交換する手間やコスト・廃棄物などが大幅に削減できます。

一方、LED照明は、1個当たりの単価が高いというデメリットもあります。しかし、購入・電力を合わせた経費は、交換後約19か月で白熱電球より安くなるという試算があり、長期的にはLED照明の方が安くなると言われています。

これらの特長を踏まえ、市では積極的に導入していくため、資源化センターの街路灯などにLED照明を設置しました。

また今年度は、川越駅東口公共地下駐車場で、LED照明への改修工事を予定しています。さらに今後、道路照明や防犯灯などへの導入も検討しています。



LEDの照明(資源化センター)

消費電力が少なく、二酸化炭素排出量も削減され、地球温暖化対策にもつながるLED照明。皆さんも買い換えの際には、検討してみませんか。

事例
地上デジタル放送に便乗した、次のような事例が発生しています。
○訪問販売業者が家に来て「アナログ放送が10年延長できる工事を三千元です」と勧誘された。
○業者が来て「地デジ普及のために五千元が必要。後日集金に来る」と説明された。
○地デジ関係者を名乗る人が来て「地デジ工事は九万円かかるが、今なら五万円です」と言われ、その場で現金を支払った。その後連絡がとれず、工事も行われていない。
地上アナログ放送終了の時期が近づき、

消費生活の豆知識

その7 地デジ放送便乗の悪質商法にあわないために

生活情報センター ☎226-7066 (相談専用 ☎226-7476)

今後、悪質商法が増加する恐れがあります。トラブルや被害に遭わないよう、十分に気をつけましょう。

消費者へのアドバイス

①地上アナログ放送は、平成23年7月24日にすべての放送が終了します。アナログ放送を延長できる工事はありません。

②行政機関などが個人宅を訪問し、工事を理由に金銭を要求することは一切ありません。

③地デジ対策のために工事が必要か、またどのような工事が必要かは一概には言えません。せかされても、慌てて契約や支払いをせず、現状を十分確認しましょう。



明治28年に開業した、市内で最も古い駅。平成3年に駅ビルができました。

人込みをかき分け、駅前広場に出て振り返ると、駅ビルの壁にタイルで模様が描かれています。これは、蔵造りの町並みがモチーフになったものだとか。

タイルの色は、蔵の黒しつくい日差しを浴

びたときのような、紫がかつた薄墨色。周囲を見回すと、交番の壁にも駅ビルと同じタイル。さらに、足元にも同系色のブロック。そういえば、ホームの柱や停車していた特急小江戸号も、紫がかつた薄墨色で統一されていました。蔵のまちなを表現した駅ビルと広場は「川越景観百選」に、小江戸号は「川越都市景観表彰」を受賞しています。

同駅は、蔵造りの町並みへといざなう役目も担っています。

このシリーズでは、平成21年度川越市人権教育実践報告会で発表した小中学生の人権作文を紹介いたします。

一緒に生きていきたい②

古谷小学校 六年

そんな兄ですが、耳は、ぼくよりずっとずっとよく聞こえています。父が帰ってくると、だれよりも早く気づいてげん関の方を見えています。母は、家の前の砂利の音を聞き分けているのだと言います。ぼくには全然聞き分けられないので、「すごい

なあ」と思います。

そんな兄と、ぼくとの毎日の生活はというと、兄が家にいるときには、トイレや食事の世話をしています。それは大変だけれども、「やりたくない」とか「面倒くさい」という気持ちはありません。兄は一生懸命がんばって、出来なかったことも、出来るようになっていくのだから、

自分はそれを助けたり支えたりしてあげたいと心から思っています。兄は、みんなより少し成長が早く歩けるようになったし、三日しか生きられないと言われていたのに、十四年間生きています。ぼくは、がんばっている兄はすごいと思います。

一緒に遊んだとき、笑っている兄。

好きな歌が流れたときなど、「アー」とか「ウーウー」とかで、のりのりで歌っている兄。そんな兄がぼくは好きです。

ぼくは、兄だけではなく、いろいろな人を助けてあげられるようになりたいと思っています。そして、将来は、介護福祉などの、人を助ける仕事をして、みんなに喜んでもらえるようになりたいです。

*ふりがなは広報室で付けました。

(終わり)

品格あるまちを目指して

市長からの手紙



変えます。ここを！ ⑥「公費を使った成果の共有」

行政には、さまざまな目的で行われる研修、視察、各種調査等があります。私は、それらの成果を、担当者や担当部所限りの財産とするのではなく、広く、すべての市職員、より多くの市民の皆さんと共有する仕組みを考えています。

例えば、市がこれまで職員を対象に行っている研修や勉強会などのうち、職員以外の人にも役立つ内容であり、会場などの諸条件が許されるものは、あらかじめお知らせし、一般公開すれば、講師料などの経費がより多くの方々にも活かされるというものです。前回このコーナーでお知らせした自治基本条例制定に関する勉強会を計画しています。これは、市職員に対し、大学教授などの専門家による講義(講演)を予定しているものですが、手始めに、それを担当以外の市職員、市民の皆さんも聴講できるようにしたいと思います。

視察については、これまで復命書(報告書)を作成し、庁内で回覧するだけでした。この形式では、視察の成果を知ることができるのは原則、視察した本人、同じ担当の職員、その上司に限られます。そこで、市民の皆さんに知っていただいた方がよいテーマや視察の内容については、報告会の実施を考えています。また、市のホームページや広報に視察概要として載せるなどの適切な手段により積極的に公開し、成果を共有したいと考えます。

視察等は、その報告書により、内容や成果を知ることができますが、報告書を閲覧申請して読むという作業は、市民の方々にとってはかなりハードルの高いことです。それに、活字よりも経験者の口頭での説明・報告の方が印象に残りやすく、市の行っていることに対する関心を高めていただける効果もあると考えます。また、社会の動きが激しいことから、新鮮なうちに成果を共有することも大切です。

公費を使った成果を、できる限り市民の皆さんに還元し、多くの方に活かしていただきたいと思います。

川越市長 川合善明



ブルガシ市のイベントでダンスを披露するサンバルカンのメンバー

まとも ひうち 「ありがとう」から広がる笑顔

若い民族衣装を身にまとい、バルカンダンスというブルガリアの民族舞踊を、今年の川越百万灯夏まつりで披露したグループがありました。グループ名は、サンバルカン。輝く「太陽」とブルガリアが位置する「バルカン半島」に由来する名前です。グループは、踊りを通してボランティアに取り組んでいます。

福祉施設に入所している人たちを励ましたいと、東ヨーロッパにあるバルカン地方の音楽に興味を持って、若海美智枝さん(63歳・久下戸)が、仲間と踊りのグループを結成したことが活動のきっかけでした。メンバーは、主婦を中心とした二十五人。ふだんは、南古谷公民館や東中学校の武道場などで練習します。

バルカンダンスは、曲ごとにステップが異なり、多い人で三百曲以上のレパートリーを持つそうです。独特の拍子の曲、それに合わせるステップは、小刻みで速い動きのため、相当の体力が必要。体験学習会を行った中学校では、動きの速い踊りに根を上げてしまう生徒がたくさんいたとか。昼間の暑さが残る武道場での練習は、踊り始めるとすぐに汗が噴き出します。休憩は一、二分ほど。メンバーは、水分補給の間を惜しみ、呼吸を落ち着かせて、次の曲のステップを踏み始めます。華やかに見える踊りは、日々の練習の積み重ねがあつてのものです。

老人ホームの訪問などでは、踊りの合間、すぐに息を整え、お年寄りとは談笑するメンバー。疲れた様子は



華やかな踊りを支える厳しい練習

少しも見せません。「踊りを一緒に楽しみ、喜んでいただくと、私たちも元気をもらえます」とメンバーの佐藤洋子さん(58歳・藤原町)。「見られるだけでなく、一緒に楽しんでもらいたい」という思いは、活動を始めたときから二十七年後の今でも同じ。訪問先では、踊りに合わせてペットボトルを活用した手作りのマラカスなどでリズムを取ってもらいます。「音楽に合わせて体を動かすと、皆さん生き生きして、活動的になるんです。歩くとき、つえが必要だったお年寄りが、つえを使わず帰られたこともありました」と若海さんはエピソードを披露してくれました。

サンバルカンは、ブルガリアの文化紹介にも積極的です。七年ほど前から交流しているブルガリア共和国

大使館から本国でのイベント参加の案内を受け、8月23日から五日間行われた、第三十八回ブルガス民族舞踊フェスティバルに参加。はるばる日本からやって来



福祉施設でのボランティアの様子。リズムに合わせて、体が自然に動きます

たグループということもあり、参加した十か国の中でも注目を集めたとか。メンバーはブルガリアでのモチなしに、終始感激だったそうです。また、盆踊りなどの日本文化を披露したほか、菓子屋横丁で買い求めた組みアメを贈り、川越をアピール。滞在中、本場のダンスレッスンを受けることもでき、今回の訪問は、充実した時間を過ごせたそうです。福祉施設などを訪問の際、ブルガリア語の一言会話を教える皆さん。帰り際に「ブラゴダリヤ」と感謝されることも多いそうです。「私たちこそ、喜んでもらった笑顔から元気をもらい、ブラゴダリヤという気持ちでいっぱいです。踊りを通して笑顔が広がるとうれいですね」と若海さんは笑顔で話してくれました。

*ブラゴダリヤ＝「ありがとう」を意味するブルガリア語

華麗な技で世界をリード



芳野台体育館で練習する西垣さん(写真上)と飯島さん(同左)

8月にノルウェーで行われたバトントワリング世界選手権で、日本代表の西垣知枝さん(20歳・小仙波町4丁目)が優勝、飯島友美さん(24歳・新富町1丁目)が4位入賞しました。2人とも小学1年生から競技を始めた世界レベルの実力者。西垣さんは「表現力が課題。人をよく観察して“表情”を身に付けたい」。飯島さんは「技術を高めるため、もっと反復練習が必要」と、すでに次の目標を見据えています。友人とのおしゃべりが楽しみという西垣さん、4匹の飼ひ猫に癒されるという飯島さん。つかの間の休息が、次の大会に向けて集中力を高める原動力になるようです。

目標は世界チャンピオン

ひま
ち

ふ
お
と
こ
こ
ろ
ス

ひま
ち

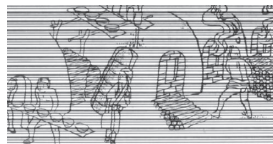
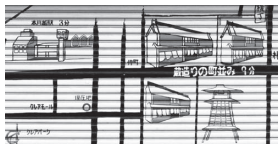
後楽園ホールで8月に行われた、U-15ボクシング全国大会。城南中学校2年の榊原達也くんが、37.5kg級で、日本チャンピオンに輝きました。これで、国際ジュニアキックボクシングフライ級のチャンピオンとの2冠を獲得。トレーナーでもある父親の貴雄さん(37歳・砂久保)の指導を受ける達也くんは、「自分と戦って負けた相手のためにも、負けるわけにはいかない」という気持ちで試合に臨むそうです。学校から帰ると、弟の雅也くん(11歳)や仲間と2、3時間トレーニング。「WBAスーパーフェザー級王者の内山高志選手のような、大きな相手にもひるまず前が出る、強い選手になりたい」と目を輝かせていました。



行って 会って 体験
気になるイベントや人を紹介

小江戸あるき

ひま
ち



川越工業高校
の作品



シャッターアートで街を明るく
クレアモール沿いの店舗で、シャッターに絵を描く取り組みをしているのは、川越工業高校の生徒たち。同校では、落書きを消すことで、地域に貢献できればという思いから、六年前に始めたそうです。製作中は通りがかりの人から応援の声をかけられたり、完成後は店主から感謝されたり。高校生の感性を生かして仕上げられた絵は、これまでに十枚。デザインを考えた二年生の町田菜々さんは、「自分の得意な絵で、多くの人の役に立てたことがうれしい」。生徒たちにとって、充実感あふれる製作だったようです。

仲町交差点から南に向う通り沿いの店舗では、東洋大学の美術部員がシャッターに絵を描いています。店が閉まっていても通る人が楽しめるようにしたい、という先輩たちの思いを引き継ぎ、今年で六年目。デザインは、ティーカップやベビーカーなど、店にちなんだものを店主と相談して決めます。色づかいは、蔵造りの町並みを意識し、工夫しているそうです。同部の清水翔太さん(20歳)は、新しく絵を描くこととすでに描いた絵のメンテナンス、この両立が課題。これからも、心を込めて描きます」と抱負を語ってくれました。

東洋大学の作品

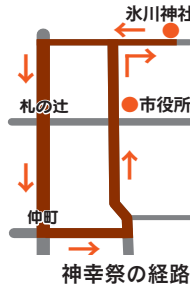


古きを訪ねて新しきを知る 7

文化財保護課 224-6097

川越氷川祭の神幸祭

川越まつりでは、神輿を中心とした行列(左写真)が巡行する場面に、出会います。これは、川越氷川祭の神幸祭の行列。慶安年間(一六四八〜五二年)、当時の川越藩主・松平伊豆守信綱が、氷川神社に祭礼道具を寄進したことに由来します。この神幸祭で行われた山車巡行が発展したものが、現在の川越まつり。平成17年には「川越氷川祭の山車行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定されました。約三六十年にわたり、受け継がれてきた神幸祭。先頭で太鼓がたたかれ、榊や獅子頭などを持つ人、二台の神輿、神馬に乗った宮司などの行列が百メートルほど続き、厳かな雰囲気漂います。



そして、この行列の後に山車が連なっていく様子は、見応えがあります。今年(2022年)の神幸祭は10月16日(土)、午後1時から行われる予定です。足を運んで、川越まつりの起源に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

川越のサツマイモ

10月13日はサツマイモの日。10月は収穫の最盛期です。栽培技術の向上・品質の安定・PR活動などに力を入れるため、平成20年、直売・観光農園を営む市内13軒のサツマイモ農家が「川越いも研究会」を設立。会長の坂本宏之さん(今福)



は、「安全でおいしいサツマイモを作るため、病害虫の抑制や減農薬に努めています」と話します。寒さと水分が苦手なサツマイモは、今年の猛暑の影響はほとんど受けず、むしろ生育が早く、甘くなっているとか。栄養面では、食物繊維やビタミン類を多く含み、加熱してもビタミンCが壊れにくいのが特徴です。

最近ではホクホク系の「ベニアズマ」のほか、電子レンジで手軽に調理できるしっとり系の「クイックスイート」も人気です。いも掘りに来た幼稚園児は、大きなサツマイモと奮闘。自分の力で掘ったサツマイモを手にも満面の笑顔でした(写真)。ホクホク・しっとり……皆さんは、どちらの「川越いも」がお好みですか？



ぬ、抜けない〜! おっきいの取れたよ!

編集後記

どんぐり

川越まつりの最大の見どころ・曳っかわせが始まると、祭りは最高潮に達します(表紙写真)。一か所に集まるきらびやかな山車、夜間に映えるちようちんの光、テンポの良い囃子、飛び交う若衆たちの掛け声……。目から耳から、川越まつりのだいご味を味わうことができます。今年(2022年)は10月16日(土)・17日(日)に行われる川越まつり。舞台となる町内では、紅白幕の軒ぞろえ、囃子の練習など準備は着々と進んでいます。16日の宵山、両日行われる山車巡行や曳っかわせ。広報室でも、祭りの雰囲気や情報などを盛り込んで、飛び切りの一瞬が撮れるよう、市街地を奔走します。

小江戸川越観光 キャッチフレーズ

時 薫るまち 川越